学校番号	１０１２

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉概論	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

すべての人が生きやすい社会を作り出すために必要な福祉制度について理解するとともに、社会福祉援助活動に必要な能力や態度を身につけましょう。
講義や演習、グループディスカッション等を行いながら、社会福祉に関する基本的視点や概念、考え方、倫理観、問題解決に関する技法を習得していきましょう。
また、社会で起こっている諸問題に興味をもち、その解決のために何が必要かなどをディスカッションや事例学習を通して考えていきましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技術】
現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに関連する技術を身に付けることができている。社会福祉の向上と福祉社会の発展を担うために必要な資質・能力を育成することを目標とする。
【思考力、判断力、表現力等】
社会福祉の理念や人間の尊厳と自立、人間を多角的に理解するためのコミュニケーション、社会福祉思想の流れや生活を支える社会保障制度などについて、実践的・体験的な学習活動を行い、合理的かつ創造的に解決する力を身に付けてグループディスカッションで表現することができている。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会をつくるために必要な自発的に行動できる姿勢を育み、身近にあるケースを調べ、情報共有ができ、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	福祉の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。（コミュニケーションやレクリエーションなど社会福祉に関する基礎的な技術を身に付け、福祉に関する諸活動において、その技術を適切に活用している。）	福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。社会で起きている諸問題について、基礎的な知識を学び、適切に判断し表現する力を身につけている。	よりよい社会の構築をめざして自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	社会福祉の理念と意義	・生活と福祉 ・社会福祉の理念 ・人間の尊厳と新たな福祉社会の創造	a:生活や自立の概念、日常生活と福祉、社会福祉理念の変遷などについて理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b:社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 c:社会福祉の理念や意義、尊厳の保持や自立支援などについて自ら学び、社会福祉の創造と発展に主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート	ワークシート 授業観察
	社会福祉の歴史と次代の展望	・諸外国における社会福祉 ・日本における社会福祉	a: 諸外国の特徴、日本の近年の福祉大きな変化と今後の福祉社会のあり方などについて理解している。 b: 私たちのライフサイクルや生活における課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。 c: よりよい社会の構築をめざして身近にあるケースを調べ、情報共有ができ、主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート	ワークシート 授業観察

2学期	生活を支える社会福祉・社会保障制度	・社会保障制度の意義と役割 ・子ども家庭福祉	a: 社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策、児童虐待の現状や対応、子どもの権利について理解している。 b:社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策、子どもの権利について思考を深め、知識と技術をもとに判断し、その過程や結果を適切に表現している。子どもの年齢に適した作品やレクリエーションを企画し表現することができている。 c:よりよい社会の構築をめざして身近にあるケースを調べ、情報共有ができ、主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。役割を分担し、それぞれの活動を行うことができている。映像学習でメモが取れ内容を振り返ることができている。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート 発表	ワークシート 授業観察 発表
	生活を支える社会福祉・社会保障制度	・障害者福祉	a: 障がいの種類や特性、各制度の社会的背景や理念、社会福祉サービスの現状と課題など障がい者福祉について理解している。 b:各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状と課題について思考を深め判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:よりよい社会の構築をめざして身近にあるケースを調べ、情報共有ができ、主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。役割を分担し、それぞれの活動を行うことができている。映像学習でメモが取れ内容を振り返ることができている。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート 発表	ワークシート 授業観察 発表

	―	・高齢者福祉と介護保険制度 ・生活支援のための公的扶助 ・国民の生活を支える社会保障制度	a:日本の高齢化の実態と課題や、認知症ケア、各制度の社会的背景や理念、社会福祉サービスの現状と課題など高齢者福祉と公的扶助について理解している。 b:各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状と課題について思考を深め判断し、その過程や結果を適切に表現している。事例を通して、高齢者の関わり方を提案することができている。 c:よりよい社会の構築をめざして身近にあるケースを調べ、情報共有ができ、主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。映像学習でメモが取れ内容を振り返ることができている。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート レポート	ワークシート 授業観察
	人間関係とコミュニケーション	・コミュニケーションの基礎 ・支援における人間関係の形成 ・社会福祉における支援活動の概要	a:コミュニケーションの意義や役割、基礎的方法について理解するとともに、集団援助技術の活用とそれらが活用される福祉活動について理解している。 b:コミュニケーションの意義や役割について思考を深め、適切な知識や技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:社会福祉の創造と発展に主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。ペアワークやグループ活動が成立している。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 授業観察

3 学 期	地域福祉の進展と多様な社会的支援制度	・多様な社会的支援制度 ・地域福祉の進展と地域の将来	a:各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題など、日本の現状について理解している。 b:各制度に関する様々な情報を収集し、グループ発表に向けて適切に活用している。また、班のメンバーと協力して発表内容を考えることができる。 c: 社会福祉の創造と発展に主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。ペアワークやグループ活動が成立している。	ワークシート 筆記テスト	ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度